

I 調査の概要

I 調査の概要

1 調査の目的

東松山市では、施策や事業の基本的な方針を定める第五次東松山市総合計画を策定し、この計画に基づく施策を平成28年から10か年で推進しております。市民の市政についての意見や要望を幅広く調査し、これからの「まちづくり」に役立てていくために実施しました。

2 調査対象者及び調査方法等

1) 調査対象地域

東松山市全域

2) 調査対象者

市内居住の満18歳以上の市民2,000人

3) 抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出

4) 調査方法

調査票等を郵送で配付し、回答は郵送回答又はインターネット回答（調査対象者による任意選択）により行い、ハガキによる督促を1回行った。

5) 調査期間

令和6年9月17日（火）～10月1日（火）

3 回収結果

配布数	調査票返信数	Web 回答数	無効回答数	有効回答数	有効回答率
2,000	748	347	1	1,095	54.75%

※無効回答数の1件は、回答されていない調査票が返信されたものです。

4 回収率の推移

	平成28年度	平成30年度	令和2年度	令和4年度	令和6年度
配布数	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000
有効回答数	1,292	1,221	1,282	1,122	1,095
有効回答率	64.60%	61.05%	64.10%	56.10%	54.75%

社会調査の回収率は一般に「調査主体の信頼性」、「サンプリング方法」、「調査目的」、「対象者の調査への関心」が影響します。また、近年では個人情報保護に対する意識や新型コロナウイルス感染症の流行、異常気象、自然災害などが結果に影響してくることが考えられます。

今回の調査からは、回答方法を調査票の郵送による返信とインターネット回答（ブラウザによる回答サイトへアクセス）を併用して行いました。

有効回答率は、前回調査（令和4年）の56.10%から1.35ポイント減少し54.75%となっています。

5 本報告書の見方について

- (1) 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。
したがって合計が100％にならない場合があります。
- (2) 基数となるべき件数（回収者数）は、“全体（〇〇人）”として掲載し、各比率は回答者数を100％として算出しました。
- (3) 該当する選択肢（項目・区分）を複数回答している設問では、各項目・区分の比率の合計が100％を超える場合があります。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合があります。また、図表内の経年を表す「令和〇年」は「令和〇年度調査」を短縮・簡略化したものです。
- (5) 設問によっては過去の調査と選択肢や回答方法を変更しているものがあります。
- (6) 設問に対する選択肢（項目・区分）を表す際、「」で囲われたものは選択肢そのものの、『』では選択肢を組み合わせたものを示します。
- (7) 性別のグラフにおいて、性別を「回答しない」と回答された方が少なく、極端な結果を示す際などには、結果に含めない場合があります。

6 標本誤差について（回答比率の誤差）

今回の調査は、調査対象となる母集団（調査対象の全て）から一部を抽出した標本（サンプル）の比率等から母集団の比率等を推測する「標本調査」です。そのため、母集団に対する標本誤差が生じることがあります。

標本誤差は、以下の式（一般的に用いられる信頼水準95％とした場合）で統計学的に得られ、母集団の数（N）、標本の数（n）、回答の比率（P）によって誤差幅が異なります。

$$b = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P(1-P)}{n}} \div \pm 1.96 \sqrt{\frac{P(1-P)}{n}}$$

ただし、b＝標本誤差

N＝母集団の数（東松山市内に居住する18歳以上の男女全て）

n＝標本の数（サンプル数）

P＝回答の比率

また、Nはnより十分大きい場合、 $\frac{N-n}{N-1} \div 1$ とみなす。

全数調査（母集団の全て）で得られる結果に対し、標本調査（母集団の一部）で得られた値をもって全体を表すには、標本誤差を足し引きした範囲（信頼区間）で示します。

例えば、ある設問の回答数が1,095であり、「A」と回答した回答比率が50.00％だった場合、それを調査対象（母集団）全体の結果とする際には下表の値を用い、「95％信頼区間は、47.04（＝50.00－2.96）～52.96（＝50.00＋2.96）％」と表現します。

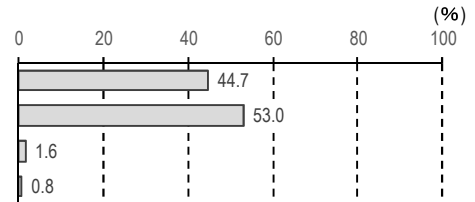
回答比率 (P) n (人)	10%または 90%程度	20%または 80%程度	30%または 70%程度	40%または 60%程度	50%程度
1,095	±1.78%	±2.37%	±2.71%	±2.90%	±2.96%
1,000	±1.86%	±2.48%	±2.84%	±3.04%	±3.10%
500	±2.63%	±3.51%	±4.02%	±4.29%	±4.38%
100	±5.88%	±7.84%	±8.98%	±9.60%	±9.80%

7 回答者の属性

回答者の属性（1／3）

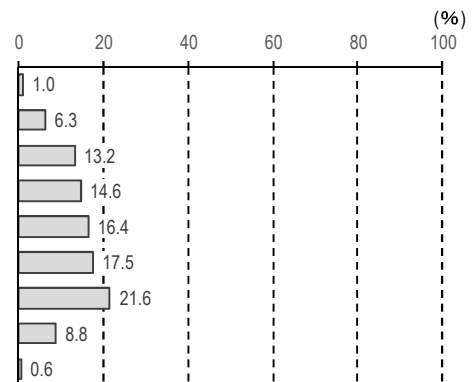
■性別

	回答数	比率(%)
男性	489	44.7
女性	580	53.0
回答しない	17	1.6
（無回答）	9	0.8
全体	1,095	100.0



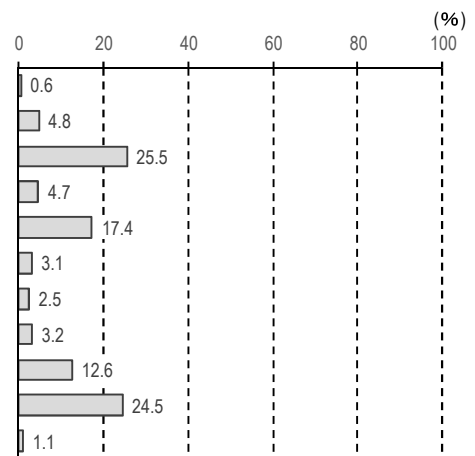
■年齢

	回答数	比率(%)
18～19歳	11	1.0
20～29歳	69	6.3
30～39歳	144	13.2
40～49歳	160	14.6
50～59歳	180	16.4
60～69歳	192	17.5
70～79歳	236	21.6
80歳以上	96	8.8
（無回答）	7	0.6
全体	1,095	100.0



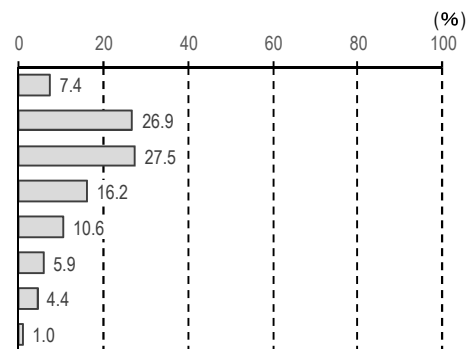
■職業

	回答数	比率(%)
農林業	7	0.6
自営業	53	4.8
会社員	279	25.5
公務員	52	4.7
パート・アルバイト	190	17.4
契約社員・派遣社員	34	3.1
学生	27	2.5
その他	35	3.2
家事・育児・介護に専業	138	12.6
無職	268	24.5
（無回答）	12	1.1
全体	1,095	100.0



■通勤（通学）時間

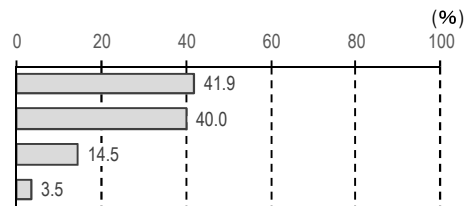
	回答数	比率(%)
0分（自宅勤務）	50	7.4
15分未満	182	26.9
15分以上30分未満	186	27.5
30分以上60分未満	110	16.2
60分以上90分未満	72	10.6
90分以上120分未満	40	5.9
120分以上	30	4.4
（無回答）	7	1.0
全体（対象者のみ）	677	100.0



回答者の属性（2／3）

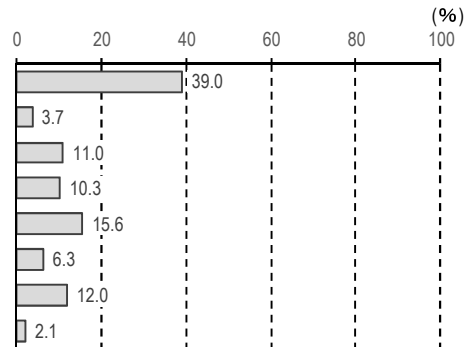
■通勤（通学）場所

	回答数	比率（％）
市内	284	41.9
市外（県内）	271	40.0
県外	98	14.5
（無回答）	24	3.5
全体（対象者のみ）	677	100.0



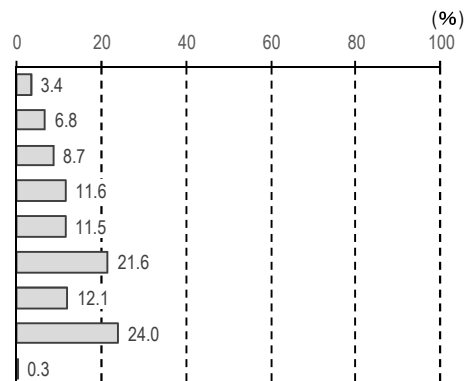
■居住地区

	回答数	比率（％）
松山地区	427	39.0
大岡地区	41	3.7
平野地区	120	11.0
唐子地区	113	10.3
高坂地区	171	15.6
高坂丘陵地区	69	6.3
野本地区	131	12.0
（無回答）	23	2.1
全体	1,095	100.0



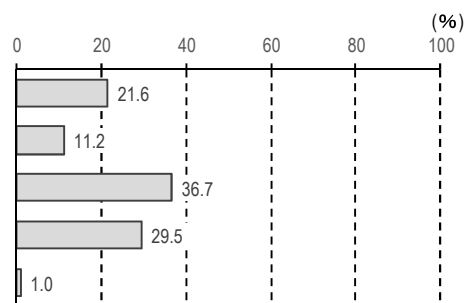
■居住年数

	回答数	比率（％）
2年未満	37	3.4
2年以上5年未満	75	6.8
5年以上10年未満	95	8.7
10年以上20年未満	127	11.6
20年以上30年未満	126	11.5
30年以上40年未満	236	21.6
40年以上50年未満	133	12.1
50年以上	263	24.0
（無回答）	3	0.3
全体	1,095	100.0



■居住歴

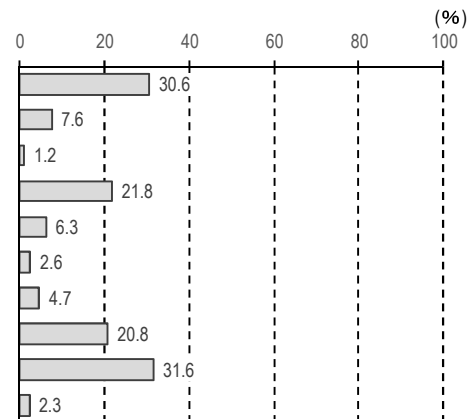
	回答数	比率（％）
東松山市に生まれてからずっと市内に住んでいる	236	21.6
東松山市出身で、市内に住んでいるが、市外での居住経験がある	123	11.2
東松山市出身ではないが、県内の他市町村から転入してきた	402	36.7
東松山市出身ではないが、県外から転入してきた	323	29.5
（無回答）	11	1.0
全体	1,095	100.0



回答者の属性（3／3）

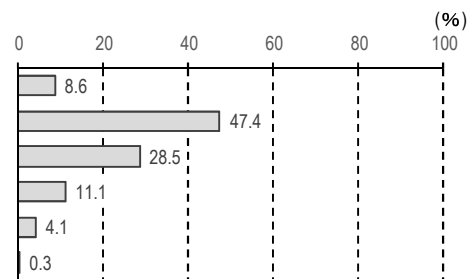
■転入理由（複数回答）

	回答数	比率(%)
通勤・通学に便利	222	30.6
買い物に便利	55	7.6
元々、東松山市に住んでいた	9	1.2
土地や住宅の価格が安い	158	21.8
子育てしやすい	46	6.3
医療機関や介護施設が整っている	19	2.6
上下水道や道路などの生活インフラが整っている	34	4.7
親族が市内に住んでいる	151	20.8
その他	229	31.6
（無回答）	17	2.3
回答者数（対象者のみ）	725	—



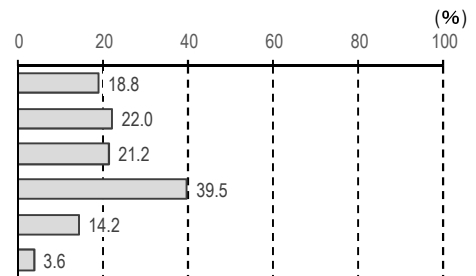
■家族構成

	回答数	比率(%)
三世帯世帯（祖父母、父母、子どもなど）	94	8.6
二世帯世帯（夫婦と子どもなど）	519	47.4
夫婦のみ	312	28.5
ひとり暮らし（単身世帯）	122	11.1
その他	45	4.1
（無回答）	3	0.3
全体	1,095	100.0



■同居家族（複数回答）

	回答数	比率(%)
就学前（0～6歳）	115	18.8
小学生・中学生	135	22.0
高校生、大学生ほか	130	21.2
65歳以上	242	39.5
いずれもない	87	14.2
（無回答）	22	3.6
回答者数（対象者のみ）	613	—



■居住形態

	回答数	比率(%)
一戸建て持ち家	886	80.9
一戸建て借家	23	2.1
共同持ち家（分譲マンション等）	71	6.5
公営の賃貸住宅	6	0.5
民間の賃貸集合住宅（マンション・アパート等）	97	8.9
社宅・寮	3	0.3
その他	7	0.6
（無回答）	2	0.2
全体	1,095	100.0

